

令和2年6月
越谷市農業協同組合

独立行政法人 国際協力機構が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

越谷市農業協同組合は、このたび独立行政法人国際協力機構（以下「国際協力機構」）が発行するソーシャルボンドへの投資を実施いたしました。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が社会課題の解決に資する事業に充当される債券です。国際協力機構が発行する国際協力機構債券は、ソーシャルボンドとして有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されます。

また国際協力機構債の発行は、2016年12月に策定された日本政府の「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」の具体的な施策の1つになっています。

越谷市農業協同組合は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標を掲げ自己改革に取り組み、地域を支える大きな役割を果たす組織として活動し、社会的責任を果たすことを経営方針の一つに位置づけて取り組んでいます。

今後とも、越谷市農業協同組合は適切なリスク管理のもとで、同様の投融資を継続的に実施していきたいと考えております。

（本債券の概要）

銘柄名 第54回国際協力機構債券
発行日 令和2年6月19日
期間 20年

以上